

第10回 全国大会・研究発表大会 ベストペーパー特別賞 受賞記

慶應義塾大学大学院理工学研究科開放環境科学専攻修士課程
荻野健人

この度は、ベストペーパー特別賞をいただき、大変光栄に存じます。この場を借りて、情報システム学会関係者の方々に心よりお礼申し上げます。今回の受賞は、高橋正子研究室とみずほ情報総研株式会社との共同研究の成果の一部であり、成果は著者 6 人のものですが、代表として私が受賞の言葉を書かせていただきます。

今回の研究発表大会では「GHG 排出削減取組みと投資家行動との関連性～主要な民間調査に対する情報開示～」という題目で発表させていただきました。今回の研究は企業の CSR 活動情報は投資家にとって有用な情報となるという考えからスタートしており、CSR 活動の一部である企業の環境情報開示と投資家の保有行動との間に関連性を見つけることが出来て満足しております。

今回の報告では共著者の方々に大変お世話になりました。壺井彬さんには問題の発端から整理、考察、プレゼンテーションの構成までの指導を受けました。また、瓜生務さん、村上智美さん、柴田昌彦さんとのディスカッションにより専門家の意見を論文に反映させることができました。とくに瓜生務さんにはプレゼンテーションにまで多くのアドバイスをいただきました。今回の受賞は、共著者の方々の協力があったからこそこの受賞であると受けとめております。

最後になりますが、研究発表大会において関心を持って報告を聞いていただき、質問していただいたことに感謝いたします。また、現在、私は修士課程 1 年ということもあり、今後も研究活動に勤しみたいと思います。ありがとうございました。